

このページは、Google で 2008年1月22日 04:51:35 GMT に保存された [http://officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro\\_bkno1.html](http://officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro_bkno1.html) のキャッシュです。

Google のキャッシュとはウェブ クロール時に保存したページのスナップショットを指します。そのため、このページの最新版でない場合があります。こちらから[最新のページ](#)（ハイライト表示なし）を参照してください。

このキャッシュ ページには、もはや参照できなくなっている画像が含まれている可能性があります。テキストのみのキャッシュ ページをご覧になるには、[ここをクリック](#)してください。

このページへのリンクやお気に入りの登録には次の URL をお使いください: [http://www.google.com/search?q=cache:PT3aS1lwllQJ:officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro\\_bkno1.html+http://officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro\\_bkno1.html&hl=ja&ct=clnk&cd=1&gl=jp](http://www.google.com/search?q=cache:PT3aS1lwllQJ:officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro_bkno1.html+http://officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro_bkno1.html&hl=ja&ct=clnk&cd=1&gl=jp)

Google はこのページの所有者と何ら提携関係はなく、そのコンテンツについても責任を負いかねます。

このページへのリンクにだけ含まれているキーワード: [http officespecialist odyssey com co jp master intro\\_bkno1 html](http://officespecialist.odyssey-com.co.jp/master/intro_bkno1.html)

## Microsoft® Office Specialist

マイクロソフト オフィス スペシャリスト公式サイト

[サイトマップ](#)



- ▶ ニュース
- ▶ スペシャリストの広場
- ▶ Office Specialistのご案内
- ▶ 全国一斉試験
- ▶ お問い合わせ
- ▶ 随時試験の日程
- ▶ 目指せ！Master
- ▶ 企業・教育機関の皆さまへ
- ▶ よくあるご質問
- ▶ ホーム

### Master 体験記

バックナンバー

集まれ！  
Master

Masterを取得された皆さまからの体験コメントを募集しています。取得しての感想や、Masterを目指す方への応援メッセージなどお寄せください。

▶ [体験コメント投稿フォーム](#)

念願だった事務職への転職に成功。  
オフィスマスター取得でOffice製品をフル活用！

宮城県多賀城市在住

佐藤和博さん

製薬会社 総務管理事務職（派遣社員）

2006年12月 Microsoft Office Master 取得



過去に6年間スーパーマーケットで販売の仕事に携わっていましたが、いつからか学生時代に勉強した簿記や商業の知識を生かせる仕事をしたいと思い始め、事務職への転職を考えるようになりました。

Microsoft Office Specialistを取得しようと思ったきっかけは、そのような折に訪ねた職業安定所で聞いた「事務職への転職にはパソコンのスキルが必要」という一言です。

それまで仕事でパソコンを使用していないどころか触れたことさえなかったため、職業訓練校に通いパソコンの基礎から学ぶことに。

そして、職業訓練校での努力が実りWordとExcelの各version 2002を取得。

晴れて運送会社の事務職へ就け、「転職」という当初の目標を達成。しかし、

どうせならWordとExcel以外のソフトも習得し、「Microsoft Office Master」になりたいと思い、仕事をしながらパソコンスクールへ。

普段使用することのないAccessに苦戦しましたが、わからない操作は繰り返し行い、

何度も先生に質問することで徐々に自分のものとし、2006年12

月、Access 2003に合格。オフィスマスターの仲間入りを果たしました。

今年の3月で派遣任期が満了となった運送会社では、アンケート用紙やグラフィカルな報告書、顧客先住所録、宛名ラベルの作成などにWordを、条件

付き書式からオートフィルタ、集計、データの統合・並べ替え、ピボットテーブル、マクロなどにExcelをそれぞれ幅広く活用。そして、新たにこの4

月からは製薬会社の総務管理事務職として、WordとExcelのスキルを活かし活躍中です。

一方、自宅でもExcelを使って家計簿や住所録の作成するなど身につけたス

キルを仕事とプライベートの両面で余すところなく発揮しています。

(『オデッセイ通信vol.10』掲載内容を改訂)

学業に、仕事に、スキルを発揮。  
将来は多くの人にパソコンを使える喜びを伝えたい！

東京都板橋区在住  
中嶋 聖さん（25歳）  
大学生・会社員



2006年8月 Microsoft Office Master 取得

大学に通う傍ら、派遣会社で事務の仕事に従事するという二足のわらじの生活を送る私は、大学では教職課程の講義などでプレゼンテーション用の資料を作成する一方、職場では派遣会社の事務職として経理や各種の資料作りに携わるなど、学業・仕事の両面でOfficeのアプリケーションソフトを使用する機会が頻繁にありました。

そのような折に、もっとスキルがあれば作業をより効率化できるのという思いから通い始めたパソコンスクールで、Microsoft Office Specialistの取得を勧められ、Excel、Word…と取得していくうちに次第にのめり込み、やがてオフィスマスターに興味を持つように。

特に苦勞したのはAccess。Accessは、その機能や操作において、ほかのOfficeのアプリケーションソフトと異なる点が比較的多く習得するまでに時間を要しました。しかし、新しい知識・操作に出くわすたびに自分で用意したオリジナルのデータを適用させる、という自分なりの学習方法で自分のものにすることができました。

試験が頻繁に開催され、緊張感を絶やすことなく目標に向き合えるというMicrosoft Office Specialistの試験実施スタイルも、オフィスマスターを取得するまで着実に取り組めた要因の一つだったと思います。

このような、オフィスマスターへの取り組みを通し、以前はWordやExcelの基本的な操作さえ不確かなものでしたが、今では自信を持って操作できるようになっただけでなく、これからもどんどんそのほかの資格も取得したいという前向きな気持ちになることができました。

現在は、「P検インストラクター試験」やMicrosoft Official Trainer

(MOT) に向けた勉強に取り組んでいます。ますますパソコンのスキルを磨

き、将来は興味を持っている教育業界に身を置き、多くの人々にパソコンを使うことができる喜びを伝えられたらいいなと思います。

(2007年1月取材)

以前は質問していた自分が質問される立場に。  
Office Masterへの取り組みで  
知識とスキルの“漏れ”を一掃！



埼玉県川越市在住  
新福 保隆さん (45歳)  
社会保険労務士・編集者

2005年8月 Microsoft Office Master 取得

今や就・転職の現場において、企業が求める人材の条件に“Word、Excelが使える”というのは当然で、PowerPointやAccessについてもWord、Excel同様に必須スキルとして求められつつあると思います。そんなご時世に、私自身も「長年、自己流で使用してきたけど、果たして自分は本当に“Officeが使える”と言えるのだろうか？」という疑問を持つようになりました。

そこで、自分の実力を確認するとともに自分に不足している知識・スキルを補うため、Officeのアプリケーションソフトの勉強に着手。Microsoft Office Specialistを受験しようと思った理由は、資格制度の体系化された内容をパッケージとして学ぶ方が、市販の参考書を片手に独学するよりも効率的で漏れがないと考えたからです。

実際の勉強に際しては、自宅での勉強時間があまりとれないため通勤電車のなかでの勉強に頼らざるを得ないなど苦労しました。しかし、苦労を重ねた結果、以前は簡単な作表くらいしかできなかったExcelで、複雑なグラフや図表も簡単に作成できるようになるなど、Expertレベルでの勉強を中心に、以前はできなかった操作を数多く習得することができました。高度な機能が使えるようになったため、以前は人に操作方法を聞く側だった私が、逆に人から質問されるようになったのは大きな変化ですね。

Office 2003 Editionsの全科目やIC3に合格し、IC3認定インストラクターの認定も受けた現在は、VBAの勉強に取り組みながら、新しいバージョンの

Officeのリリースを楽しみに待とうと思います。

(2006年10月取材)

ケース  [団体受験] 専門学校編

授業で取り組むOffice Master。  
4科目合格の苦勞が取得後の自信に！

[神奈川県] 神奈川情報文化専門学校 <http://www.kccollege.ac.jp/>

※ 2007年4月には、「アーツカレッジヨコハマ」に改称予定

- 2003年4月より、Microsoft Office Specialistは「総合情報科」「ITプロフェッショナル科」の推奨資格（2007年10月までの取得者累計 約30名）

神奈川情報文化専門学校では、あらゆる企業で求められるITスキルの習得を重視して、2003年4月より、Microsoft Office Specialistの取得を総合情報科とITプロフェッショナル科で推奨しています。

各科の学生は、授業のなかでOffice Specialistの資格を段階的に取得し、Office Masterを目指すことにより、「やればできる」ことを体験・実感しています。本ケースでは、Masterを取得した学生11名の体験記をご紹介します。



▶ 菊野真太郎さん ITプロフェッショナル科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 鈴木和音さん ITプロフェッショナル科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 鈴木 堯さん ITプロフェッショナル科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 相崎絵里さん 総合情報科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 首藤 愛さん 総合情報科2年生 [経理事務職 内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 杉田佳子さん 総合情報科2年生 [食品業界 就職希望]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 住吉 晃さん 総合情報科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 竹田竜介さん 総合情報科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 中村誠之さん 総合情報科2年生 [流通業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 原田真輔さん 総合情報科2年生 [小売業界 就職希望]

体験記を読む ▶▶▶

▶ 保刈宏仁さん 総合情報科2年生 [IT業界 就職内定]

体験記を読む ▶▶▶

(2006年9月 投稿内容より)

必要に迫られて40歳を過ぎて初めて触ったパソコン。  
“もっと知りたい！”という気持ちが  
Office Master取得という結果に。

群馬県在住

塚田たけみさん（45歳）

自営業



2006年7月 Microsoft Office Master取得

私がMicrosoft Office Specialistを受験しようと思ったきっかけは、現在の仕事の一部である保険業務のなかで、パソコン操作につまずいたことにあります。なにせパソコンに触るのは初めてで、電源の入れ方・終了のさせ方も知らず、家族にも熟知しているものもない。しかも、マニュアルを読んでもさっぱり理解できないというような状況でした。しかし、仕事は待つてはくれません。そこで、すぐるような思いで、近所のパソコンスクールに通うことを決意しました。

スクールで、インターネットやWord・Excelなどの操作法を覚えていくうちに、「勉強して身につけたことを証明してみたい！」と思うようになり、2006年の1月、念願のWordとExcelのエキスパートレベルに合格。そして、この経験が効いたのか（？）、その後Microsoft Office Masterを知った際には、「また頑張って取得を目指そう！」と思い至りました。しかし、それか

らが私にとって苦しい勉強に…。必須科目のPowerPointは、楽しみながら勉強できたためか短期間で合格できましたが、選択科目に選んだAccessは大変苦労しました。さすがに、2度目の不合格のときには、しばらく勉強にも身が入らず「このまま挫折してしまおうか…」と何度もくじけそうになりました。が、何とか合格し、晴れてOffice 2003バージョンでのMicrosoft Office Masterを取得しました。

40歳を過ぎて必要に迫られて始めたパソコンなので、正直、最初はストレスだらけでした。が、少しずつ覚えていくうちに自然と楽しくなり、もっともっと知りたいという気持ちがMaster取得という結果につがったように思いますし、最後まで諦めなくて、本当に良かったと実感しています。今では、お客様に提出する書類作成にはWordを、住所録作成などにはExcelをと、身につけたスキルを仕事のいろいろな場面で活かしています。今後は、顧客管理や売上管理などで、苦労して覚えたAccessを活用していきたいと思えます。

(2006年9月取材)

「あきらめる前に、トライしてみよう！」  
Office Masterへの取り組みで獲得したチャレンジ精神。

東京都在住  
高塩 康子さん (46歳)  
主婦・パートタイマー



2005年12月 Microsoft Office Master 取得

現在、自治体の文化施設で臨時職員として働いているのですが、かねてから子供が大学生になり親としての役目が一段落したらフルタイムで働きたいと考え、資格の必要性を感じていました。そこで、「どうせ取得するなら履歴書に書ける資格を取ろう！」と、いろいろな資格について調べた結果、企業からの信頼・評価が高くパソコンスキルをアピールするのに最適、という理由で「Microsoft Office Specialistなら間違いないのでは？」と思い、一念奮起して勉強を始めました。

私にとっては大学卒業以来、数十年振りの試験勉強。まずは“やる気”を起こすので一苦勞でした。しかし、人間誰しもどんどん欲が出てくるものですね。1科目、また1科目と合格するたびに、家族や友達に毎回のように合格を報告して、半ば無理やり一緒に喜んでもらうことでモチベーションを上げていきました（笑）。そうこうしているうちに、すっかり学生時代の気分に戻っている自分に気がつき、今振り返れば本当に楽しく勉強ができ、充実した10カ月だったと思います。

Microsoft Office Masterを取得し何よりも嬉しかったことは、「学ぶことに年齢は関係ない！」ということを実感できたことです。Microsoft Office Masterを取得したことで「あきらめる前に、トライしてみよう！」と思えるようになることができ、今では「今度はどんな資格の取得を目指そうかな？」と楽しみながら目標を立てているところです。今後生きていく上で、とても大切なものを見つけられたような気がします。

(2006年6月取材)

Master取得への取り組みで身につけたスキルは、さまざまなソフトの習得にも役立つと思います。



大阪府箕面市在住  
上中 慎一郎さん（36歳）  
会社員

2005年5月 Microsoft Office Master 取得

現在、大阪市内のガラス工場で働く私と、Microsoft Office Masterの出会いにはコンピュータを用いて製図・図面の作成などを行うソフト『AutoCAD』を勉強するために通っていたパソコンスクールでした。

そこで出会ったインストラクターの方から聞いた「CADのAutodesk Masterの筆記試験に合格するには、まず、Microsoft Office Masterを取得してしまうのが近道ですよ」という言葉が、私をOffice Master取得へ駆り立てました。また、私の勤務先にはまだ誰もMicrosoft Office Masterを取得している人がいなかったということも取得しようと思いついた理由のひとつで



す。

私が行った具体的な試験対策は、テキストに収録されている模擬試験を解き、間違えた箇所を何度も繰り返し取り組むという勉強スタイルでした。最後まで諦めなかったことが成功の秘訣かもしれません。

Office Master取得後は、以前と比較して、Officeのアプリケーションソフトを用いた効率の良い作業を行えることができるようになりましたし、操作・機能について会社の同僚に自信を持って教えることができるようになりました。

しかし、それら以上に実感したのがMasterへの取り組みを通し得られたコンピュータに関する広範な知識です。Master認定を前後して受験した、Autodesk Master 2D Designや、パソコン検定試験（P検）3級、日商ビジネスコンピューティング検定3級、日本語文書処理技能検定3級などにも合格することができたのも、Masterへの取り組みあってのものだったと思います。

Microsoft Office Master取得を通し得られる広範なスキルと知識は、その他のアプリケーションソフトを習得するための礎にもなり得る「パソコンの基本」とも言うべきものではないでしょうか。

(2006年5月取材)

上司のひとことから一念発起。  
Office Master 取得で、  
任される仕事の幅が広がりました！

千葉県八千代市在住  
山本 典子さん （38歳）  
照明メーカー 勤務



2005年10月 Microsoft Office Master 取得

1年ほど前に、上司から「PowerPoint できる？」と聞かれて、「できません…」と答えたことが、Microsoft Office Specialist取得の勉強をはじめたきっかけです。というのも、仕事でどうしても参加したいプロジェクトがあったのですが、そのチームメンバーになるためには、PowerPointを使えることが条件だったのです。

日常業務のなかで、独学で習得していくことも考えましたが、“せっかく

勉強するのなら、キチンと学びたい”と考え、パソコンスクールに通うことにしました。

はじめはPowerPointだけを習うつもりでしたが、インストラクターの皆さんや受講生の方たちと話していくうちに、WordやExcel、Accessのスキル磨きにも興味が出てきました。また、ちょうどその頃、「事務職として、しっかりとした実力を身につけてステップアップしたい！」という気持ちが芽生えたこともあり、Office Masterを目指すことを決意しました。“事務職”というのは、どちらかといえば縁の下の力持ち。ルーティンワークが多くなりがちですし、自分の実力を周りにわかってもらうのはなかなか難しいものです。そんな状況のなかで、「資格」という客観的な証明は、実力をアピールする良い機会になると考えました。そこで、Microsoft Office Specialistを1科目ずつ取得して、その結果を上司に報告していきました。すると、努力を続けていく姿勢が評価され、取り組んでみたいと思っていた新しい仕事などを任せてもらえるようになったんです。

Office Master取得後の現在は、学んだ知識やスキルを自分なりに工夫しながら毎日の業務で使いこなしています。こうした日々の積み重ねが、より確かな実力になっていくことを、仕事を通じて実感できる点がとても嬉しいですね。今後は、“MOTトレーナーや、VBAエキスパートなどにもチャレンジしたい！”と、計画はどんどん広がっています。

Office Masterを取得によって、仕事に対して前向きに取り組むことの自信も身についたのでは？と、感じています。

(2005年12月取材)

マウスの使い方さえおぼつかなかった私が  
Office Masterを取得！  
複雑なExcelの書類もラクラク作成できるようになりました。

広島県福山市在住

清水 美紗さん 22歳

保育所勤務

2005年9月 Microsoft Office Master取得



短大生だった頃、「就職前にきちんとしたパソコンの知識を身につけたい」とパソコンを習いはじめました。最初はマウスの使い方さえおぼつかなかったのですが、1年が過ぎる頃にはExcelなども使えるようになり、就職後、通うパソコン教室が変わったのをきっかけに、Office Masterを目指すことにしました。

現在は保育所に事務員として勤務しています。保育所でのパソコンの仕事というと、家庭に配布する“おたより”の作成などWordが主ですが、そのほかにも市役所へ提出しなければならないExcelの書類がたくさんあります。毎日パソコンと向き合っているにもかかわらず、エキスパートレベルになると普段の仕事では使わない操作も多く、模擬試験ではなかなか合格点が取れませんでした。そこで、複雑な操作を習ったら、次の日にすぐ、職場で使ってみるようになり、心がけました。すると、実際の仕事に応用したことが功を呈したのか、新たな知識がより身近なものとなって、自然に操作を習得できるようになりました。

Office Masterを取得したおかげで、これまでは緊張しながら作っていた、複数のシートにまたがってリンクするようなExcelの書類も、今では「どこがどうリンクして、どのような関数が挿入されているのか」などがわかるようになり、スムーズに進められるようになりました。

仕事が終わった後に勉強をするのは大変でしたが、ひとつの試験に受かるたびに「次も頑張ろう！」という気持ちになり、ついにOffice Masterを取得したときには達成感で胸がいっぱいになりました。途中であきらめなくて本当に良かったと思っています。

(2005年10月取材)

Accessの学習に悪戦苦闘。  
就職活動に向けて  
高校在学中にOffice Masterを取得！

埼玉県在住

東 勇希 さん 18歳

公務員（埼玉県学校事務職員）



2005年2月 Microsoft Office Master取得

もともと公務員試験を受けようとしていたのですが、不合格のときには民間就職も考えていたので、そのときに何かアピールできるものが欲しくてオフィスマスターを目指しました。

この試験を受けるに当たって勉強したのは、Excel、Word、PowerPoint、Accessの4つのアプリケーションです。最初の3つは比較的スムーズに勉強できたのですが、データベースアプリケーションのAccessだけはなかなか難しく、勉強にはかなり苦労しました。

実社会に出ると、何かとオフィスマスターは重宝されると思いますので、オフィスマスターを目指す価値はそれなりにあると思います。また、

「Microsoft Office Specialist」の資格を何か1つ持っているだけでも全然違うでしょう。Office 2003 Editionsからは試験内容も変わりますが、頑張っ

張ってチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。

知識の偏りを見直す良いきっかけに  
取得後は事務仕事にも自信が

福島県在住

柳田 明子 さん 31歳

東北工業（株） 製造部 事務担当



2005年4月 Microsoft Office Master取得

WordやExcelは以前から使用していましたが、通信制大学の情報リテラシー授業でこの二つのアプリケーションを学んだときに、いかに自分の知識が偏っていたのかを思い知らされました。また、以前別の検定を取得するときに、表計算とSQLの問題で苦労した経験があり、オフィスマスターの取得を思い立ちました。

勉強中は通信制大学の学生でもあったので、仕事や大学の試験勉強との配分に苦労しました。一時期、教材の模擬試験でマクロが思うように採点されず焦ったことがあります。友人のアドバイスでパソコンの設定ミスが原因だったとわかりました。独学だとこういった思い込みも起こりやすいので、客観的にアドバイスしてくれる友人はありがたいですね。

現在は事務の仕事をしていますが、オフィスマスター取得を通して、「Officeなら私に任せてください」と自信を持って言えるようになりました。試験1週間前からの追い込みは大変有効です。今後取得される方は、最後まであきらめずに頑張ってください。

## ケース 1 高校生編

「ほかの人より目を引く資格を！」とMasterを取得。  
スキルと努力が評価され、就職が決まりました！

体験記を読む 

東京都在住 野澤 優記さん 18歳

都立第二商業高校（2005年3月卒業）

2004年8月 Master 取得



私の通っていた高校では、Excelのスペシャリストレベルの取得が必須科目だったのですが、就職活動にあたり、「ほかの人よりも目を引く資格を取りたい！」と思い、Office Masterを目指すことにしました。この目標を達成するには、“問題をたくさん解く”という努力を毎日コツコツと続けなくてははいませんが、一人でそれを実行するのはちょっと難しいかなと考え、親友を誘って、ふたりで一緒に頑張ることにしました。

それなのに、Excelのエキスパートレベルで、いちど不合格になってしまって・・・。  
試験の後に、改めて試験対策教材を広げてみたところ、端のほうに「プラス2点のアドバイス」という、模擬問題には出てこないような重要なコツやポイントが書いてあることに気づき、「対策教材はすみずみまで読まなくちゃいけない」と、意を新たにして勉強に臨みました。毎日2～3時間、ふたりで放課後に残って校内のマシンを使って繰り返し練習したり、夏休みもお弁当を持って学校へ通って試験対策に励んだ結果、学年で最初のMasterを取得することができたんです。とても嬉しくて、“一つのことをやり遂げた”という達成感でいっぱいになりました。

この「Master取得」は、就職活動でも大きなセールスポイントになりました。Officeのスキルが身につけていることはもちろん、取得までの努力を評価していただき、希望していた住宅関係の会社からすぐに内定をもらうことができました。事務職での採用なので、仕事ではExcelやWordを一番使うことになると思いますが、試験勉強を通じて習得した各アプリケーションのスキルを、その場その場で使い分け、いちばん効率のよいやり方を工夫していきたいと考えています。学校で作成するレポートなども、取得してからは、ただのベタ打ちからグラフや表を差しこんだ、見やすいものとレベルアップしたと実感しています。4月からの社会人生活の中でも、そうしたスキルを自信をもって活かしていきたいですね。

(2005年3月取材)

大学のレポート作成がずっと効率的に！

「Master 取得」に伴う責任や期待に応えられるよう、これからもスキルを磨いていきます。

体験記を読む ▶▶▶

神奈川県在住 横川 睦さん 20歳

早稲田大学 人間科学部 3年

2005年3月 Master 取得

大学では人間情報科学科に所属し、介護・福祉分野の、ロボットのコンテンツ開発や、ITネットワークの開発などに取り組んでいます。レポートの作成などでWordやExcelは頻繁に利用していましたが、教授のアシスタントをしている研究室の院生が、WordやExcelの様々な機能を使いこなして、私の何倍もの速さでレポートをまとめるのを目の当たりにして、「このスキルがあればパソコン作業の効率がずっと良くなるし、将来も役立つはず！」と考え、Microsoft Office Specialist取得を通じて、基本的なスキルを身に付けることにしました。PowerPointとAccessは、授業などでの使用頻度はまだ低かったのですが、「社会に出たら必ず使うアプリケーションだから、なおさら学んでおこう」と思い、受験を即断。また、その2科目を取得すれば、Office Masterという、一段上の称号が得られることも魅力でした。

PowerPointとAccessはほぼゼロからの学習だったので、全体の雰囲気や操作に慣れるまで苦労しましたが、「すべてが新しい知識」ということで、学ぶのが楽しかったですね。対策テキストを一通り網羅し、付属CD-ROMの模擬試験で8~10割の得点を取れるまで何度も繰り返し練習しました。また、Word・Excelも、新たな機能を知ったことで作業効率が格段に上がり、パソコンのスキルに少し自信がもてるようになりました。

4月からゼミが始まったこともあり、発表などにOfficeの機能を活用する場面が、大学生活の中でも、ますます増えつつあります。実は先日も、「PowerPointを使って発表用の資料を作成する」というグループワークがあったのですが、資格を持っているということもあって、私が代表として操作を担当したんです。ただ、いくらMasterを取得しているとはいえ、クラスメートたちが見ている前で作業をするのは、さすがに緊張。「資格を持っている」ということは、それに伴って責任や使命、周りからの期待も大きくなるのだと痛感しました。今後も、Masterを取得したからといって満足してしまうことなく、もっと実用的に活かせるよう、精進していきたいですね。そして、受験を通じて習得

したスキルが本当に生きてくる「就職してからの活用」を楽しみにできるよう、今から備えていきたいと思っています。

(2005年4月取材)

### ケース ビジネスパーソン編

「Master を取得したい!」の思いが強かったので  
4 科目めの Access 合格がひととき嬉しかったです。

体験記を読む 

栃木県在住 小林 寿さん 29歳

2005年1月 Master 取得



自動車メーカーに翻訳担当として勤務しています。毎日の業務のなかで、翻訳業務と併せてMicrosoft Officeの操作手順がわからない人のためのサポートをすることも多くなりました。そこで、サポート業務がよりスムーズになるようOfficeへの理解を深めたいと思い、Microsoft Office Specialistを受験することにしました。そして、まずは日常の書類作成に欠かせないWord とExcelのエキスパートレベルを取得。2科目取得した後、提案資料の作成などで使用頻度が増えたPowerPointもきちんと習得しようと思い、受験にのぞみました。

この3科目を取得したところで、試験会場だったパソコンスクールの講師の方に「せっかくだからAccessも受験して、Masterを取得しては？」と勧められたんです。Access は、これまでほとんど使うことがなかったのですが、これをきっかけに習得するのもステップアップのチャンスだと思い、毎日帰宅後に1時間、3ヶ月かけて、一からAccessを学びました。Masterを取得したいという思いが強くなっていたので、合格したときは前の3科目合格より嬉しかったですね。試験に合格するというのは、一定基準のスキルを身につけたという証拠。達成感が得られるし、なにより勉強するためのモチベーションになりました。

Master取得後は、Office操作のサポート業務にもいっそうの自信をもって、取り組めるようになり、これまで以上に重要な資料の作成を任されることも多くなりました。また、Word、Excelのエキスパートレベルを取得するときにマクロを覚えたことが、仕事の効率アップに役立っています。同じ作業の繰り返しが苦痛だった単純作業も、ボタンひとつで完了。機能を駆使して、いかに効率的にこなせるかを考えるのは楽しく、仕事に取り組む



姿勢もより積極的になりました。今後は、自宅に所有している書籍の管理や地域の自治会での活動など、プライベートにもMicrosoft Office Specialistのスキルを活用していきたいと思っています。

(2005年3月取材)

### Master取得で身につけたスキルを 介護ビジネスの起業に活かします！

茨城県在住

飯浦 裕和さん 21歳

つくば国際大学 産業社会学部 社会福祉学科 学生



2004年9月 Master 取得

現在、大学で社会福祉の勉強をしています。最初は、老人介護そのものに興味があったのですが、授業やボランティア活動を通じて、介護サービスに携わる職員やホームヘルパーの方々の苦勞を肌で知り、「何とかしたい！」と思うようになりました。そこで卒業後に、そういった皆さんをサポートし、介護負担を軽減する会社を仲間数名と立ち上げようと、現在は代表として準備を進めている最中です。

いざ会社を興すとなると、顧客管理や経理など、パソコンでの事務的作業が必須になるため、実務的なOfficeのスキルを身につけたいと、独学で勉強をはじめました。ですが、勉強を進めるにつれ、「どこまで学び続ければいいんだろう？」と次第に悩むようになってしまったのですが、ちょうどその頃、Officeの能力を総合的に証明するMaster制度のことを知り、目標にしたのです。Master取得のお陰で、その悩みから解放されただけでなく、

「Officeは、複数のアプリケーションを連携させて使用することで真の価値を発揮する」ということも発見できました。こうした実感から、会社設立のメンバーにも、最低Word、Excel、Accessの3科目の取得を必須としています。

私自身は今、Master取得を通じて学んだことをベースに、「介護」の中

でパソコンをいかに活用できるかについて研究し、VBAにも知識を広げてプログラミングに取り組んでいます。まだまだ「福祉」と「パソコン」は縁遠いイメージがありますが、福祉の現場で、もっとたくさんの人たちがパソコンの重要性を認識し使用するようになれば、仕事のあり方もずっと変わるのではないのでしょうか。これからもMasterで得た知識を活かして、従来の「福祉」のイメージを一新するような活動を考え、実行していきたいと思っています。

(2005年2月取材)

### Master取得で、対策講座の指導が より充実しました！

石川県在住

笠木 孝則さん 44歳

2004年 Master 取得



昨年まで約5年間、企業のシステム部門で基幹系システムの運用補助やユーザーサポート、さらにユーザー教育を担当していました。以前に比べると格段に使いやすくなったとはいえ、まだまだ一般の方にとってコンピュータは難解なものです。私が勤めていた企業でも、なかなか使いこなせず困っている人が多く、ちょっとした操作のコツをよく教えていました。アドバイスを喜んでもらえることが嬉しく、「もっと多くの人にコンピュータの便利さや楽しさを知ってもらいたい」と、今年の1月からインストラクターを専門とするようになりました。

現在は、主にハローワークの職業訓練の講座を担当していますが、その中にMicrosoft Office Specialistの講座もあるため、必要に迫られて受験したというのが正直なところ。試験には、今まで使用したことがなかった機能が含まれていて、コンピュータを専門としている私でも、合格点まで習得するにはかなり苦労しました。ですが、Master取得によって、コンピュータの利用範囲がぐっと広がるような、機能や知識を幅広く体得できるということを実感しましたし、実際に受験したことで、より説得力のある言葉で対策講

座の指導に当たれるようになりました。

今後は、小・中学生から年配の方まで、もっと幅広い年代の方に、コンピュータを怖がらず使ってもらえるお手伝いをしたいと考えています。今も授業用の教材等は、PowerPointでオリジナルなものを作成していますが、将来的には、生活の中で役立つPCスキル、を楽しみながら習得できるような教材を、WEBでも発信していきたいですね。特に、ハードウェアやOS、ネットワークの基礎的な知識をわかりやすく教えられるよう、しっかりと身につけたいと思っています。そのため、まずは基礎力をアップさせるIC3などの資格取得を目指し、学習していくつもりです。

(2004年12月取材)

受験費用はアルバイトをして負担。  
「自分で稼いだお金」の重みで、  
一層頑張れました。

愛媛県在住

岩田 龍郎さん 松山大学経済学部3回生

2004年3月 Master 取得



現在大学の3回生ですが、2回生になるとき、「就職活動の際に自信を持って活動できるよう、比較的時間のある今年中に、何か資格を取得しておこう」と考え探していたところ、大学の生協で「企業にアピール度の高い資格」としてMicrosoft Office Specialistを薦められました。今やPCスキルはどんな企業でも必須ですが、僕自身、大学に入ってからコンピュータを使い始めたこともあって、もう少しスキルを磨く必要性をつねづね感じていましたので、様々な機能を学べると同時に資格も取得できるMicrosoft Office Specialistは自分の希望にぴったりの資格でした。

最初は「WordとExcelのスペシャリストレベルぐらい取れば」程度の気持ちだったのですが、だんだん「せっかくならマスター目指そう」と思うようになり、1年未満でマスターを取得しました。もともと「自分の行動には責任を持ちたい」という気持ちが強いほうなのですが、短期間で目標を達成できた理由としては、アルバイトをして受験料のすべてを自分で負担したと

ということが大きいと思います。自分で稼いだお金となるとやはり重みが違いますし、「無駄にしないよう絶対に合格するぞ！」という気持ちで頑張ることができました。

身につけたスキルは、ゼミの発表にPowerPointを使うなど、すでに大いに活用していますが、やはりその真価を発揮するのは社会に出てからでしょう。特にAccessは、学生の立場ではあまり使う機会がないため、ビジネス社会においてその知識がどのように活きるのか、今からとても楽しみです。時間のない中でも、授業の合間などをぬって反復練習を繰り返すことで、独学でも合格することができました。あきらめずに努力すれば、必ず「合格」という形になって返ってくる——これからチャレンジする方もそのことを信じて、挑んでみてほしいと思います。

(2004年11月取材)

会社での信頼度がぐっとアップ！  
身につけたスキルを  
キャリアにつなげたいですね。

東京都在住

小林 忍さん 30歳

2004年9月 Master 取得



コンピュータといえばインターネットくらいしか使わなかった私ですが、現在も勤務している通信関係の会社で派遣スタッフとして働くようになり突然、ExcelとWordを使う機会が多くなりました。そのため、独学で勉強をはじめたのですが、一人ではどこまで習得したのか心もとなく、確認する手段としてMicrosoft Office Specialistを受験することにしました。そのうち合格することが楽しくなり、PowerPointまで取得したところで、「せっかくならマスターを目指そう！」と思うようになったんです。

試験対策は、基本的には週末に自宅でまとめてやっていたのですが、幸い上司が理解のある人で、「手の空いているときは勉強していいよ」と言ってくれて、とても助かりました。その影響か（笑）、最近では職場でも、Microsoft Office Specialistにチャレンジしたいという人が増えてきたんです

よ。その中には業務が多忙な男性もいて、「皆さん、勉強熱心だな」と感心させられます。

マスターを取得したことで、どんな資料作成やデータ整理など頼まれても、以前よりもずっと短い時間でラクラクと、自信を持ってこなせるようになり、Officeのスキルが格段にアップしたことを実感しています。また、会社からの信頼度もぐっと上がったようです。

ただ、せっかく勉強したAccessの知識を活かす機会が、現職ではあまりないのが少し残念ですね。特にAccessは、転職の際などに高く評価されることが多いと聞いていますので、時給アップなど、具体的な面で反映されると嬉しいかな、と（笑）。もちろん、そのように即座に見える形だけでなく、身に付けたスキルは、長いスパンで自分のキャリアに活かしていきたいと思っています。そのため、コンピュータについてのより広範な知識を身につけたいと、今はIC3取得を目指して勉強中です。

(2004年10月取材)

### 次々に合格していく楽しさから ついにMasterを取得

東京都在住

名取 幸一さん 60歳

2003年6月 Master 取得



Masterを取得したのは、定年を間近に控えた1年半ほど前のことです。現在も、嘱託として以前のカード会社に勤務しているのですが、定年前は営業部に所属しており、パソコンは仕事に欠かせないものとして10年以上使用していました。なかでも、Accessの活用頻度は高く、定例事務のシステム化やカード利用促進のためのユーザー分析などで日常的に使っていました。

Officeのアプリケーションは、便利な機能が年々加わっていることから、

「効率よく仕事をするためにも、スキルアップを目指そう！」と思い、まずはAccessの受験対策に取り組みました。最初は、1科目の問題を解くのに2時間ぐらいかかりましたが、操作を覚えていくうちに30分まで短縮され、自分

では、“これが、合格に対する自信につながったかもしれないな”と思っています。試験では、模擬試験にはなかった出題や慣れない対話式のものがあるなど、はじめは戸惑いましたが、受験を重ねていくごとに気にならなくなりました。そのうち、「資格取得」という結果が出るのが楽しくなってきた、次々と試験を受けてみたところ、約3カ月ほどで5科目に合格したので、申請してMasterを取得しました。私は、現状に満足するのではなく、常に自分を高めていくために挑戦した結果としての取得ですが、このような制度は、モチベーションを高めるためのひとつの目標になるように思います。



All rights reserved by Odyssey Communications Inc.